

IMD会員活動指針



1. 「好き」を形にし、創造力を発揮する

自分の「好き」に向き合い、それを形にする創造力を常に磨きます。作品作りや学びを通じて、自分らしい世界観を表現し、個性豊かなクリエイティブ活動を推進します。

2. 継続的な学びと自己成長

技術や知識の向上を目指し、自己成長に努めます。講師会員はもちろん、一般会員も新しいことにチャレンジし、スキルアップを通じて長期的な成長と自己実現を目指します。

3. 仲間との協力とコミュニティへの貢献

協会のコミュニティ活動に積極的に参加し、他の会員と協力しながら相互成長を図ります。自分が得た知識や経験を共有し、仲間の成長をサポートすることで、協会全体の発展に貢献します。

4. 自分の「好き」をライフワークにする意識

単なる趣味にとどまらず、アーティストを目指す方も、趣味として深める方も、それぞれの「好き」をライフワークとして大切にする意識を持ち、責任感を持って活動します。講師会員は特に、自身の技術や創造力を生かし、他者に価値を提供することを心がけます。

5. 協会の理念を体現し、社会に貢献する

IMDの理念である「お気に入り」を形に。お気に入りを仕事に。お気に入りをもっと暮らすのうちに。」を活動の中で体現し、社会や周囲の人々に価値を提供します。自分の活動を通じて、社会に良い影響を与えることを目指します。